深層学習を用いた

カラーキャラクタイラストの自動着色

九州大学 芸術工学府 氏名 秋田

手書き線画を自動着色し、カラー化する。 目的

内容 手書き線画を着色する際に、ユーザが色を指定できるよう、参 照画像を用い、その参照画像の色で着色を行う。この際、参照 画像に含まれるハイライト等の表現も目指す。

顔を対象とした線画に対して、瞳の詳細や髪のハイライト等を 結果 表現することが可能になった。ただし、対象範囲が顔に限定さ れており、全身といったより広範囲に対応していく必要がある。

参照画像

利用した計算機 **SQUID** ノード時間 3000時間



